



週報 佐土原ロータリークラブ

会長：宮原建樹 副会長：日高邦孝
 幹事：原田宗忠 会計：竹下 隆
 事務局：吉野由里子 会報委員：藤堂孝一

RI2730 地区ガバナー 大迫三郎
 中部分区ガバナー補佐 尾崎敏弘
 RI 会長テーマ **みんなに豊かな人生を**
 2730 地区テーマ 職業奉仕の実践

RI テーマ
みんなに豊かな人生を

例会会場住所：宮崎市大字塩路浜山 3083 番地 『ロータリーを実践し
 例会場 TEL：0985-21-1313・FAX 0985-21-1347 みんなに豊かな人生を』
 事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

第 1284 回例会 平成 25 年 12 月 4(水)

<今日のプログラム>

- 1.点 鐘
- 2.ロータリーソング
「国歌斉唱」
「我らの生業」
- 3.会長の時間
★12 月度 米山奨学金授与
米山奨学生「楊 潔」さん
- 4.幹事報告 5.出席報告
- 6 ハッピーBOX披露
♪12 月のセレモニー♪
- 7.委員会報告 8.フォーラム「クラブ親睦」
- 9.次週の例会案内
会員卓話「荒武義博君」
- 10.点鐘
理事・役員会

第 1283 回例会記録 平成 25 年 11 月 27 日(水)

■会長の時間

会長 宮原建樹君



皆さまこんにちは、本日は第 1283 回の例会です。高鍋 RC の尾崎ガバナー補佐が訪問して下さいました。嬉しいですね！後ほどお話を

していただきたいと思いますので尾崎ガバナー補佐どうぞよろしくお願い致します。24 日(日)は「佐土原 RC 杯 スポーツ少年団バレーボール大会」を無事に執り行う事が出来ました。

改めて実行委員の吉田君・林厚雄君を始め早朝開会式等へ参加して下さいました方々へ感謝申し上げます。ありがとうございました。開会式終了後暫く試合観戦をしておりましたがやはり負けているチームの方をどうしても応援してしまいますね、自分の孫を応援するみたいに原田幹事と思わず大きな声で叱咤激励していました(笑)午後からの決勝戦で負けたチームの女の子が泣いておりました。きっと中学校に行ったら活躍するのだろうなと思いました。そんな事で日曜日は子供たちから元気を貰い大変良い 1 日でした。土曜日は地元

地区愛宕神社の秋祭りがございまして神楽の舞い・お神酒の振舞い等大変賑わいました。神楽舞は巨田地区の巨田神社からの参加でしたが小学生への神楽の舞い後継が色々な努力によりなされていまして素晴らしいなと思います。藤堂君から聞きましたが、西上那珂神社でも神楽の舞いがあるそうですね。一昨日は佐土原～住吉地区の渋滞に関する研修会が行われ参加しました。10 年前地元の方々を入れて検討会は行われた様で、道路拡張とバイパス建設どちらを取るかとの内容で討議しバイパス建設にほぼ決まっていると聞いていましたがどうやらそうでは無い様子で「第一回勉強会」となっておりまして国交省・県・市からも職員が参加しておりましたが、不穏な空気になる場面もありました。しかしこれも一つの県民性のあらわれかなと思いました。色々な問題が多いようで又 10 年は掛かりそうです。一ツ葉有料道路が平成 18 年に値下げになり 350 円から 200 円になりましたこれに伴い利用数の増加が僅かではありますがありました。無料になるのは平成 31 年です。広瀬バイパスが平成 28 年という事でした。バイパス利用が増えることで交通渋滞も緩和されるのですからなるべく早期に導入していただきたいですね。我々の同業者が北海道の方から国富に安い店を出しました。今リッター 142 円八〇銭と、いよいよもう十銭単位で看板が出るようになりました。これに纏わる同業者の動きにも宮崎の県民性を反映する事が多々あります。仕入れ価格は上がっているのですが売価が伴わなくて大変です。



「宮崎県中部分区尾崎敏弘ガバナー補佐」

■幹事報告



●幹事 原田宗忠君

<文書>
 ※ 西都RC12月例会案内～3日＝クラブ協議会・

まがたま賞授与式 10日＝100万ドル会員卓話 友の寸話 17日＝

年次総会(次年度役員・理事承認)会員卓話 24日＝夜間例会(忘年会)31日＝年末休会

※ 高鍋RC12月の例会案内～5日＝会員職業卓話ロータリー情報の時間 月初めのセレモニー

12日＝年次総会 クラブ協議会(半期報告)

19日＝クラブ協議会(半期報告)100万ドル

26日＝特別休会

※ 第4回日台ロータリー親善会議ご案内

日時 2014年1月26日(日)

会場 台湾(台北) 登録料 会員 15,000円

12月度ロータリーレート1ドル＝100円

※「地区大会記念講演・フォーラム代表者発表収録DVD」送付にて希望者へ回覧します。

★ 佐土原RC12月例会案内

4日＝フォーラム「ロータリー親睦について」

11日＝会員卓話「荒武義博君」

18日＝年次総会「次年度役員承認」

会員増強グループ討議

25日＝夜間例会「年末懇親会」

※ 会場の食事予約を月曜日には入れております。欠席は仕方の無い場合が当然ございますが前もって分かり連絡可能な欠席につきましては月曜日午後にはお知らせ願います。もう二度とは申しませんで宜しく願ひ致します。



■出席報告

●永野陽子君

*会員数 26名	*出席数 16(18)名
*免除会員数 2名	*欠席数 10名
欠席者～林・萬君正岡君 村岡君太田君大久保君 村上君梶田君荒武君 中武君林・厚君	*出席率 75.0% *修正 84.1 % *メイク届 2名

■ハッピーBOX披露

●鷓野隆春君

<財団へ>

* 岩切正司君～例会出席に励みましょう。

4つのテスト『言行はこれに照らしてから』

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

■委員会報告



●藤堂孝一君

先週も申しましたが週報の全集作業をしていますので保管している方からの提供協力をお願い致します。

「木材利用ポイント交換賞品のご案内」というパンフレットを持って来ました。お手元にあるかとおもいますが、興味のある方は「木材利用ポイント公式HP」がございましてどうぞご覧下さい。

●吉田康一郎君
 日曜日は早朝よりありがとうございました。会長の挨拶が子供の目を見ながらとてもいい話をしていただきありがとうございました。原田幹事は監督と間違っくらい様になった

●吉田康一郎君

姿で参加して頂きサーブの練習にも子供達に混じり参加して盛り上げて頂き有り難う御座いました。また。子供たちも本当にこの大会を楽しみにしてくれているのが分かり嬉しかったです。特にメダルを貰うことの嬉しさが強く伝わってきました。昨年同様にメロンパンの人気も絶大でしたね(笑)ただ、メダルの数が2枚ほど足りなかった様ですから又準備したいと思ひます。クラブの親睦会も25日の前倒し日程で企画したいと思ひますので参加協力をお願いします。



●財団委員長 郡司武俊君
 皆さんこんにちは、今月が「ロータリー財団月間」でした。今年度は米山奨学生の世話クラブを引き受けておりますから、米山につきましては昔から思うことは多々あるのですが米山に力を入れて検討したいと思ひますので又皆さんのご意見を願ひします。

■ロータリー財団月間にあたり

●財団委員長 郡司武俊君



地区補助金の申請については昨年度より新制度が導入されていたのですが手続き期限を以前のつもりでおりしましたところ間に合いませんでしたので、今年度も引き続き「宝塔山への植栽事業」の申請内容で来年1月からの受付が始まりましたら即送る予定です。よろしく願ひ致します。

地区補助金の申請については昨年度より新制度が導入されていたのですが手続き期限を以前のつもりでおりしましたところ間に合いませんでしたので、今年度も引き続き「宝塔山への植栽事業」の申請内容で来年1月からの受付が始まりましたら即送る予定です。よろしく願ひ致します。

地区補助金の申請については昨年度より新制度が導入されていたのですが手続き期限を以前のつもりでおりしましたところ間に合いませんでしたので、今年度も引き続き「宝塔山への植栽事業」の申請内容で来年1月からの受付が始まりましたら即送る予定です。よろしく願ひ致します。

次週予告

12月11日 会員卓話 「荒武義博君」

12月18日 年次総会

会員増強グループ討議

12月25日 夜間例会 「年末懇親会」

1月8日 新年家族・バザー懇親会

■ ガバナー補佐訪問SP



宮崎県中部分区ガバナー補佐 尾崎敏弘君

7月から始まり約5ヶ月間経ちました。ガバナー補佐として最低4回はクラブ訪問をしなければなら

ない訳ですが、本日を含めて2回目となりました、何故かと申しますと佐土原RCのガバナー公式訪問が今年度初回7月の第一週目の例会時に行われましたので、2週間前に行うクラブ協議会は前年度中に行ったのですよね、今年中に何とか2回の訪問が出来ホツと致しました(笑)2730地区と致しましての大きな行事はIMを残すのみとなりましたがこれまでの行事への皆様の多くの参加協力誠にありがとうございました。来年3月7日にIMが都城で開催されます。又多くの方の参加協力をお願い致します。「公式訪問フォーラム」で発表された梶田君・荒武君・相川君このお三方の原稿を高鍋RCまで送って下さい。IMの中での発表者を中部分区の中から選出する事になっていますのでどうぞよろしくお願い致します。

※ 今日の食事



12月「家族月間」について

2710地区 PDG 諏訪秋都(広島西RC)

12月はロータリーの特別月間としての「家族月間」です。ロータリーは荒廃した社会の中で、互いに胸襟を開いて語り合える友情を求めて出発して、直後に親睦と奉仕を不可欠な両輪として様々な試行錯誤を続けて100年余の輝かしい歴史を築いております。最も重要な綱領(目的)の主文に、「有益なる事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し育成し・・・」とあるように、職業奉仕をロータリーの主目的としています。さらに第三項において、「ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活及び社会生活に常に奉仕の理想を適用すること」とありますが、個人生活は家庭生活とみなせるので、まさに家族こそが奉仕の最初の出発点たる事が明確に示されています。ロータリーの家族とは個人家族のみならず、ロータリーに関連するあ

らゆるグループ、個人などを含めて、ともに奉仕を考え、そして実践しようとする大きな絆のことです。さらにその意味合いのご理解と実践の推進をお願いするために、その概念の沿革をようやく紹介します。

- 1995～96年度ハーバート・ブラウン会長
11月RI理事会で2月第3週(後に第2週)を家族と地域社会週間(後に家族週間)と指定。「家族の平和が地域の平和に、それが国家の平和につながるから、健全な家庭を再認識してください」
- 1997～98年度グレン・キンロス会長
「私達は世界理解と平和を空極の目的として、その進むべき未来と運命の道筋を描いてきました。これこそ全世界のロータリアンをロータリー家族としてつなぐ唯一の理念です。」
- 2002～03年度ビチャイ・ラタクル会長
「家族は地域社会を築く一つの積み木である。家族の絆を強化するためにはロータリアンが尽力すべし。家族の絆が強まれば地域社会も強化されます。」
- 2003～04年度ジョナサン・マジヤベ会長
ロータリー家族をRI会長強調事項に挙げ、12月を「家族月間」と指定。(この時点で2月の家族週間は廃止)ロータリアン家族、すなわち配偶者、お子様、お孫さん、物故会員の配偶者の方々を主対象としながら、ロータリーに関わるすべての人々を対象とした。
- 2004～05年度グレン・エステス会長
前年度RI会長強調事項を引き継ぎ、財団学友、GSE、LAC、RAC、青少年交換、RYLA、RCC、などを含む具体的対象を示した。「ロータリー家族への心遣いの奨励」を強調。
- 以後2007～08年度ウィルフリッド・ウィルキンソン会長まで、「ロータリー家族」会長強調事項の一つとして継続。
- 2008～2009年度D. K. リー会長
強調事項に入れて無いが、すでに常識として「全てのロータリアンと関連する人々との絆を強化して、ロータリーの目標と理念の推進に共に協力しよう」
- 2010～2011年度カルヤン・パネルジー会長
強調事項の第一に「家族」を挙げ「ロータリーの目指すすべてのことの出発点は家族、特に中心は母と子にあります」と原点的強調。

このような経過で「家族」は強調事項に入るか入らないに関わらず、通年的にロータリー永遠のテーマの一つとされており、120万人を超えるロータリアンと関連する人たちとの絆を強化することで、ロータリーの理念と目標の推進が大きく促進されるというのが「家族」「ロータリー家族」の趣旨と言えるでしょう。

かつて1982～83年度日本人2人目の向笠広次RI会長は、RIテーマ「人類はひとつ世界中に友情の橋をかけよう」と掲げました。そしてその補足して「人類は一つの家族
-全ての人間、すべての国民を含む人々の大きな家族です。全家族の平和と幸福がなければ、個人の平和と幸福はありません」と語りました。これこそ「ロータリー家族」の概念の起源であると考へて引用しました。

家族月間では「家庭」について特に思いを巡らせていただき、共に暖かい愛を育み、奉仕の情熱を高めてくださるようお願いいたします。

2013. 12. 01

源流の会 ロータリアンの広場に寄稿されたものを掲載しました。 藤堂

Xmasカップ杯の写真



試合結果

男子 5年生・6年生とも那珂小学校チーム

女子 5年生 広瀬小学校チーム

女子 6年生 広瀬西小学校チーム

メダルをもらって嬉しそうな子供たちの顔が印象的でした。

